



大阪歯科大学

兵庫県同窓会報

'94秋
52

も く じ

雄大な新キャンパスと病院の完成に向かって……村井会長…	1
第12回全国同窓会会員大会……………	2
平成6年度第1回総会……………	6
平成6年度第1回役員会……………	11
平成6年度第1回役員会・分会長・支部長会・ クラス幹事会……………	12
分会支部だより……………	15
クラス幹事だより……………	20

雄大な新キャンパスと

病院の完成に向かって



大阪歯科大学
兵庫県同窓会長

村井俊郎

平成6年10月1日に新神戸オリエンタルホテルで開催した第12回大阪歯科大学同窓会全国大会は、広い劇場のシートを全部埋めた新神戸オリエンタル劇場での第一部式典、またホテル10階真珠の間での懇親会も立錫の余地のない程の盛況さであった。

平成3年5月に母校80周年を記念しての全国会員大会が大阪で開かれた直後、次回は兵庫県でと決定された。

以来本県では準備委員会を構成して、数次にわたり1年がかりで開催案を練って来た。

ちょうど、母校は創立85周年の記念事業としての新しいキャンパスと付属病院の建設にかかっており、平成9年3月に完成の予定で進行しているさ中である。

今回の会員大会のテーマは「発展と創造」－活力ある連帯をめざして－であった。

先年の国の指導方針による教科課程の改正により、医学、歯学は6年一貫教育となり、従来の教養科程、専門科程という概念から大きく変化を示している。

いわば6年の年限の中で、教養も専門も同時進行するという考え方である。

これは社会の変化、特に民度の高度化に伴う社会の成熟化を反映しているものと言えよう。

あと2年程で楠葉の地には6年一貫教育の素晴らしい教育、研究施設が完成し、また天満の地には地下3階地上14階の世界有数の歯科大学病院が偉容を見せることになる。

恐らくその頃には第13回の全国会員大会が開かれることであろう。

85年の歴史と伝統を21世紀への創造の転機として、活力ある連帯を更に深めたいものである。

発展と創造

—活力ある連帯をめざして—



「新しい価値観を生み出す創造が必要である」
と式辞を述べる奥野同窓会長

平成6年10月1日（土）

第12回全国同窓会会員大会が、兵庫県同窓会の当番で10月1日（土）午後1時から、「発展と創造」—活力ある連帯をめざして—をテーマに、2,000人を超える参加登録者を得て、新神戸オリエンタル劇場で式典が、同日午後3時から同ホテル「真珠の間」で懇親会が開催された。

式典は田治米専務理事の司会で始まり、森副会長の「母校の発展を支え、同窓会員の親睦と団結を強め、歯科界の発展の場となることを念ずる」との開式のことばに続き、物故会員に対して黙祷が捧げられた。

次いで、村井副会長・大会委員長が「多数の来賓をはじめ同窓各位が全国各地からお集まりいただきお礼申し上げますと共に、心から歓迎申し上げます」と歓迎のあいさつを述べた。

続いて、奥野会長・大会会長は「同窓会は母校と運命共同体として、内外ともに一貫性のある同窓会活動をし、主体性を発揮しながら節度をもって問題に対応して今大会につないできた。



歓迎のあいさつをする村井会長

母校や同窓会には、先輩が積み重ねてきた立派な伝統がある。我々が無自覚で怠惰になった時、それは伝統でなくして単なる瞬間であり、過去ということになる。この伝統の力を最大限に発揮するため、さらなる努力と自覚が必要である。伝統は自らが見つけ出し、そして信じて

初めて現れてくるものだ。同窓会の存在価値を高め、発展をしていくためには、これまでなかった程に自らを創造していくことが求められる。創造豊かな同窓会作りを目指すため、組織として活性化できる創造力を、さらには一人一人が問題の本質を解明し、新しい価値観を生み出す創造が必要である」と式辞を述べた。

来賓祝辞に移り、まず、佐川大阪歯科大学理事長・学長が「大学においては、学生の学生のための教育という理念のもと、人間性豊かなそして社会のために本当の奉仕のできる素晴らしい歯科医を育成するよう努力している」と述べたあと、新キャンパスの構想をスライドを使って説明し「大学のアイデンティティーの確立と創造に協力を願う」と同窓会に力添え訴えた。ついで中原日歯会長は「歯科界はすでに80有余年の歴史を培ってきた。100歳以上の先生方もおられるように世は高齢者社会を迎えているが、少子化社会というのが日本人動態の真の姿であろう。平成20年には18歳人口が124万人となり、平成4年に比べて80万人減ることになる。これは歯科界だけでなく日本全体の問題である。子孫には美田を残すなどといわれるが、美しくなくともよいかから、収穫の取れる田を残したいと考える。第1回の卒業生が40歳代の大学もある中で、大歯大は3~4世代にわたる大学であることから歯科界をリードしていくことが必要だ」と述べた。最後に玉利大阪大学歯学部同窓会会長は「医療と福祉の明確な区分と新しい医療の価値観を求めて、私たちはこれまで以上の責任をもって国民歯科医療の担い手として少しでも明るい未来へ前進していく必要がある。かかるなか、本大会を契機に大歯大同窓会はさらなる発展とリーダーシップを発揮し、明るい希望と創造性のある社会を目指し力強く歩んでいただきたい」と述べ来賓式辞を締めくくった。

祝電披露のあと、山崎同窓会副会長の閉式のことばで式典は終了した。

懇親会での会員インタビュー

○西原五郎(兵庫) 専27

先輩の先生方がたくさん出ておられたが、私も後輩からみて年輩のうちだ。みんなに会えてうれしかった。



○荒垣淳一(兵庫) 専30

大阪をはじめ他府県の同窓に会えてうれしかった。先輩や後輩の懐かしい顔に接するのも全国大会なればこそだ。



○清水栄一(兵庫) 大1

兵庫県警察音楽隊がうまくて楽しかった。自分では若いと思っていたが、10歳も下の若い顔が多くて感無量だ。



○佐々木重夫(兵庫) 大2

久しぶりに県外の友人に会えて、尽きない話に夢中だ。盛会なのがなによりだ。



○高木馴次(兵庫) 大10

開催県として準備もたいへんだったが、久しぶりに会う顔も多く、兵庫県として十分に責任が果たせてよかった。



海と山の神戸に2,000



午前9時 準備役員による
最終の打合せ（9階楓の間）



受付風祭（4階ホテルロビー）



物故会員に黙祷を捧げた

懇親会は「真珠の間」に場所を移し、野添同窓会副会長の開会のことば、田窪九齒大同窓会長の乾杯の音頭で始まった。さしもの広い「真珠の間」も学友を捜すのもまなならぬ程同窓生が埋めつくし、学生時代や家族のこと、新キャンパスへの期待など歓談の輪が広がった。

学歌斉唱のあと、平成9年開催の全国同窓会での再会を約し、益川同窓会副会長の閉会のことばで終了した。



兵庫県警音楽隊による演奏と
カドリール

余の同窓が歓談のとき



全国同窓会を代表して乾杯の音頭をとる田窪九齒大同窓会長



ますますお元氣な諮問委員三先生



主賓テーブル（中央は中原日齒会長）



専32回生 集合しました



一九会（大19回）のテーブル



つづな会（大17回）もにっこりと

平成6年4月16日(土)

第12回全国大会 などで協議

平成6年度事業計画を可決



平成6年度第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会総会は、平成6年4月16日(土)午後4時より、兵庫県歯科医師会館5階ホールで開催され、平成5年度収支決算、平成6年度事業計画、予算などを原案通り可決すると共に、第12回全国同窓会会員大会につき協議した。

総会は、志築専務の司会により渡部副会長が開会のことばを述べた後、議長に伊藤副会長を選出し、議事録署名人指名は議長一任ということで、議長より龍田早苗(揖電)奥田建(兵庫)が指名され村井会長の挨拶にうった。

《村井会長挨拶》

平成6年度の大阪歯科大学兵庫県同窓会の総会を開催しましたところ、ご多用の折にもかかわらずご参集いただきありがとうございます。昨年新しく発足して今日まで1年間やってまいりましたが、昨年決まりました様に今年はいよいよ会員大会がせまってきました。間もなく大阪歯科大学創立85周年を迎える訳であるが、この85周年を目標として大阪歯科大学の病院、キャンパスの建て替えが行われている訳であります。これは現在の所、平成8年12月に完成ということで工事が進みつつあります。

既に日建設計株式会社と契約して基本設計は出来上がっております。建築施工の会社は決まっておりますが、近く理事会で決定の予定であります。

一番大きな問題は現在の病院の診療を行いながら、また教育を行いながら建築を行うということであります。先般学内の教授の先生方が集まって検討委員会を設置いたしまして、その結果一番古いF棟をG棟に收容し、授業も診療も行いながら取壊しを行うということになりました。2年間かかって地下3階地上14階の病院を建設することになります。樟葉の方は更地ですのでそのまま建設にかかれる訳であります。総工費200億であるが全国29の歯科大学の中で、大阪歯科大学は財政的基盤がしっかりしているので借入金なしで行えるのはうれしい次第であります。

なお京都府と大阪府の境に2万5千坪の土地を取得しているが現在これは使っておりませんので、いずれこの土地の処分について考えなければならぬと思います。

文部省の提唱している新しい考え方による6年一貫教育の出来る新しいキャンパスを建設するという事で後2年間で東洋一の歯科大学のキャンパスが出来るということで私達も心待ちにしている次第であります。

同窓会につきましては去る3月5日に開かれた総会で奥野喜一会長が続投していただくことになりまして、監事には本県の津島大麓先生と京都の鈴木能弘先生が御就任が決定している。また本年は法人役員の改選もございまして、私も理事に再選されまして、大学法人の経理担当ということで週2回位大学に向いて伝票その他の監督に当っており新しい仕事が殖えて困っておりますが母校のため骨身惜しまずやっていたいと思っております。

本年4月1日より再び県歯科医師会会長を拝命しました。よろしく先生方の御協力をお願いする次第であります。

現在県歯科医師会に於ける大歯卒業者のシェアは52%ということですが、いろいろな面で大きな責任を負っておる訳であります。大阪歯科大学の名誉にかけて誠心誠意やっていたいと思っております。

中央に於きましては日歯の役員改選になりまして、先般の3月の代議員会の選挙と会長による役員指名で役員総数27名中大阪歯科大学出身者が8名で副会長1名・常務理事2名地区理事4名・監事1名ということで大阪歯科大学は責任は重くなった訳であります。なお志築専務理事が中原会長より常務理事の指名を受け医療管理担当ということをお伝えしておきます。

《報告》

1) 会務報告 志築専務理事
(会員数) (平成6年2月28日現在)

分会名	支部名	会員数
神戸分会	東灘支部	75名
〃	灘支部	54
〃	中央支部	117
〃	兵庫支部	61
〃	長田支部	52
〃	須磨支部	48
〃	垂水支部	44
〃	北支部	43
〃	西支部	16
〃	明石支部	69
〃	三田支部	10

尼崎分会		175
西宮分会		150
摂津分会	伊丹支部	40
〃	川西支部	26
〃	宝塚支部	54
〃	芦屋支部	35
播磨分会	三木美囊支部	15
〃	小野加東支部	13
〃	西脇多可支部	15
〃	加西支部	11
〃	播磨支部	69
〃	姫路神崎支部	128
〃	揖竈支部	15
〃	穴粟支部	12
〃	相生・赤穂・ 佐用支部	27
丹波分会	多紀支部	10
〃	氷上支部	17
但馬分会	南但支部	12
〃	北但支部	18
〃	美方支部	1
淡路分会	洲本支部	14
〃	津名支部	12
〃	三原支部	13
	合計	1,470名

諸会議開催

- ◎役員会 平成5年4月10日(土)
- ◎総会 平成5年4月10日(土)
- ◎役員会、分会長、支部長、クラス幹事会、諮問委員会 平成5年5月29日(土)
- ◎第1回全体準備委員会 平成5年9月25日(土)

事業報告

- 第38回会員大会
平成5年8月21日(土)午後3時
新神戸オリエンタルホテル 参加人員 561名
- 学術講演会
日時 平成5年5月29日(土)午後3時
場所 兵庫県歯科医師会館 5階ホール
演題 「口腔外科から見た
有病者歯科の実際」
講師 京都大学医学部口腔外科学教室

教授 飯塚忠彦氏

物故会員

地区	氏名	卒回	年齢	死亡年月日
兵庫区	志賀 清仁	大21	47歳	平成5年4月19日
尼崎市	栗本 京市	専13	84歳	平成5年4月26日
中央区	上村 茂夫	専23	72歳	平成5年9月9日
西宮市	田村 義徳	専27	69歳	平成5年9月10日
灘区	岩間 宏	専17	81歳	平成5年10月9日
長田区	塩谷扶二男	専19	76歳	平成5年11月18日
宝塚市	小田中 務	専4	97歳	平成5年12月17日
灘区	上田 義信	専16	81歳	平成5年12月17日
西宮市	関 二郎	専4	94歳	平成6年1月1日
西宮市	前田 竜夫	専18	77歳	平成6年2月3日
西宮市	中西代志夫	大9	58歳	平成6年3月3日
長田区	末瀬 一郎	大5	61歳	平成6年3月7日
西宮市	日生下幹夫	専30	69歳	平成6年3月12日
姫路市	松崎 豊	専22	75歳	平成6年3月17日
明石市	平崎 博文	専19	77歳	平成6年3月23日

以上15名

報告の後 黙祷を行った。

2) 会計報告 三坂常任理事

3) 本部報告 志築専務理事

(学内報告)

1. 人事

(1) 理事長就任

佐川寛典学長が平成5年4月15日「理事長」に就任された。

(2) 臨床歯科学研究所付属診療所所長

口腔外科学第2講座 岡野博郎 教授
平成5年4月15日付(兼務)就任された。

(3) 教授就任

生理学講座 吉田 洋 教授
小児歯科学講座 大東 道治 教授
それぞれ平成5年9月9日付就任された。

(4) 客員教授就任

歯科技工士専門学校長 玉置 敏夫
歯科衛生士専門学校長 宮脇美智子

それぞれ平成5年9月9日付就任された。

なお学会建設については村井会長の挨拶に詳しいので省略する。

【議事】

第1号議案 平成5年度収入支出決算

(決算書別掲)

三坂常任理事より説明の後内海監事より監査報告があり会員挙手で可決した。

第2号議案 平成6年度事業計画及び平成6年度収入支出予算

平成6年度 事業計画

1. 会員の学術研修に関する事項
2. 会員の福祉共済に関する事項
3. 慶弔に関する事項
4. 会報の発行
5. 各歯科大学同窓会・校友会との親睦に関する事項
6. 渉外に関する事項
7. その他目的達成のために必要な事項

事業計画を志築専務理事より、予算を三坂常任理事より提案説明があり会員挙手で可決した。

第3号議案 会費の額及び徴収方法について

会費の額 年額12,000円(2回)

徴収方法 社保診療報酬から差し引く

【協議】

(1) 第12回全国同窓会会員大会について

10月1日(土)新神戸オリエンタルホテル志築専務理事より本日も1時30分より準備委員会を開催した。記念品も準備されている。

アトラクションとしては県警のプラスバンドの出場を交渉しているなどの準備の進行状態の説明があった。

(2) その他

志築専務理事より、現在の地区割りでは明石が神戸市に入っているなど現状にそぐわない面もあるので1~2年かけて慎重審議して再編成を決定したいとの報告があった。

以上の全日程を終らし、長浜副会長の閉会のことばで閉会した。

平成5年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出決算書

(自 平成5年4月1日
至 平成6年3月31日)

収入額 22,503,122円

支出額 18,531,664円

差引収支差額 3,971,458円

収入の部

(単位;円)

科 目	本年度 決算額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,908,000	16,920,000		12,000	
第1項 会 費	16,908,000	16,920,000		12,000	
第二款 雑 収 入	1,524,315	1,561,000		36,685	
第1項 雑 入	24,315	50,000		25,685	
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本部手数料	1,500,000	1,510,000		10,000	
第三款 繰 越 金	4,070,807	4,000,000	70,807		
第1項 繰 越 金	4,070,807	4,000,000	70,807		
合 計	22,503,122	22,481,000	22,122		

支出の部

科 目	本年度 決算額	本年度 予算額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	6,739,571	6,920,000		180,429	
第1項 事 務 費	1,660,000	1,660,000			
第2項 旅 費	830,210	1,200,000		369,790	
第3項 通信印刷費	1,863,176	2,250,000		386,824	
第4項 消耗品費	346,045	300,000	46,045		
第5項 事務委託費	1,410,000	1,410,000			
第6項 雑 費	630,140	100,000	530,140		本部立替金含む
第二款 会 議 費	2,888,092	3,000,000		111,908	
第1項 会 議 費	2,888,092	3,000,000		111,908	
第三款 事 業 費	8,904,001	12,000,000		3,095,999	
第1項 学 術 費	421,137	500,000		78,863	
第2項 広報宣伝費	673,620	1,000,000		326,380	
第3項 福祉厚生費	2,336,268	3,500,000		1,163,732	
第4項 会務連絡費	855,202	1,000,000		144,798	
第5項 表彰慶弔費	836,612	1,000,000		163,388	
第6項 諸見舞金	1,120,000	1,200,000		80,000	
第7項 渉 外 費	1,161,162	2,300,000		1,138,838	
第8項 時局対策積立金	1,500,000	1,500,000			
第四款 予 備 費	0	561,000		561,000	
第1項 予 備 費	0	561,000		561,000	
合 計	18,531,664	22,481,000		3,949,336	

平成6年度 大阪歯科大学兵庫県同窓会 収入支出予算書

(自 平成6年4月1日)
(至 平成7年3月31日)

収入の部 科 目	収 入 額 本年度額	前年度額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,920,000	16,920,000			月1,000円×12ヶ月×1,410名
第1項 会 費	16,920,000	16,920,000			
第二款 雑 収 入	1,541,000	1,561,000		20,000	
第1項 雑 入	30,000	50,000		20,000	預金利子
第2項 寄 付 金	1,000	1,000			
第3項 本部手数料	1,510,000	1,510,000			10,000円×1,410名×10% 本部より過年度分100名含む
第三款 繰 越 金	3,900,000	4,000,000		100,000	
第1項 繰 越 金	3,900,000	4,000,000		100,000	
合 計	22,361,000	22,481,000		120,000	

支出の部 科 目	本年度額	前年度額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	5,970,000	6,920,000		950,000	
第1項 事 務 費	1,660,000	1,660,000			
第2項 旅 費	1,200,000	1,200,000			
第3項 通信印刷費	1,100,000	2,250,000		1,150,000	
第4項 消耗品費	400,000	300,000	100,000		事務用品
第5項 事務委託費	1,410,000	1,410,000			
第6項 雑 費	200,000	100,000	100,000		
第二款 会 議 費	3,000,000	3,000,000			
第1項 会 議 費	3,000,000	3,000,000			役員会・常任理事会
第三款 事 業 費	11,601,000	12,000,000		399,000	
第1項 学 術 費	500,000	500,000			
第2項 広報宣伝費	1,000,000	1,000,000			会報発行
第3項 福祉厚生費	1,000	3,500,000		3,499,000	
第4項 会務連絡費	1,500,000	1,000,000	500,000		幹事会
第5項 表彰慶弔費	1,200,000	1,000,000	200,000		
第6項 諸見舞金	1,400,000	1,200,000	200,000		@20,000×70名
第7項 渉 外 費	3,500,000	2,300,000	1,200,000		
第8項 時局対策積立金	2,500,000	1,500,000	1,000,000		時局対策積立金会計へ支出
第四款 予 備 費	1,790,000	561,000	1,229,000		
第1項 予 備 費	1,790,000	561,000	1,229,000		
合 計	22,361,000	22,481,000		120,000	

《学位受領者表彰》

○ 本年度学位受領者

氏名	卒回	地区名	受領日
親里 嘉之	大20	西宮市	平成5年6月23日
森田 年也	大27	西宮市	平成5年6月23日
由良 博	大19	垂水区	平成5年6月23日
長砂 孝	大38	長田区	平成6年3月5日
河村 昌哲	大37	西宮市	平成6年3月5日
西條 眞悟	大33	須磨区	平成5年3月21日

村井会長より表彰状と記念品が贈られ、森田年也先生から謝辞があった。



学位受領者表彰で謝辞を述べる森田年也先生

平成6年度 第1回 大阪歯科大学兵庫県同窓会 役員会

平成6年4月16日(土)

平成6年度、第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会は、平成6年4月16日(土)午後3時30分より兵庫県歯科医師会館5階ホールで開催され、総会開催、第12回全国同窓会会員大会につき協議した。

役員会は志築専務理事の司会により、小田副会長が開会のことばを述べた後、議長に伊藤副会長を選出、議事録署名人に中森康二(明石)、河村宏(西宮)両氏を指名して会長挨拶にうたった。

《村井会長挨拶》

週末の気候の良い時に多数お集まりいただき感謝いたします。3月5日に同窓会本部の総会があり、本部は任期満了の年であり会長選出の結果、奥野喜一会長の続投が決まり、監事には本県の津島大麓先生、京都の鈴木能弘先生が決まりました。その他の役員については定款にしたがい会長に一任となりました。5月中には決定すると思われます。本県は昨年が新しい出発点でしたので本年は折り返し点ということで引き続き皆様の御協力をお願いしたい。また総会で詳しく御説明させていただきますが、大学のキャンパス建設もいよいよ着工しております。

天満橋の学会はすでに取りこわしにかかっており、地下3階、地上14階の理事長の言葉を借りれば世界一の歯学部付属病院になるということになります。樟葉の場合は完成が平成8年末ということになっておりますので、天満の病院と樟葉のキャンパスが同時に完成するということでもうすでに予算措置も終わっております。近く本格的な着工になります。

その他詳細は総会で報告します。

《報告》

- 1) 会務報告 志築 専務理事
- 2) 会計報告 三坂 常任理事
- 3) 本部報告 志築 専務理事

以上については総会で詳細に報告されることになった。

《協議》

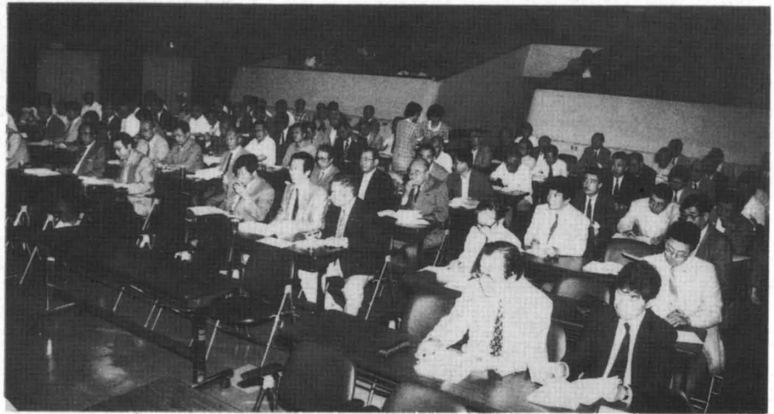
- 1) 総会開催について
志築専務より総会日程の説明があった。
- 2) 第12回全国同窓会会員大会について
総会の協議題で説明したい旨の発言があり了承された。

以上で日程を終了し、中塚副会長の閉会のことばで終了した。

平成6年度第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会
役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会

平成6年8月19日(金)

第12回
全国会員大会
について熱心
な協議



平成6年度第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会・分会長・支部長会・クラス幹事会の合同会議が8月19日(金)午後7時から兵歯会館5階ホールで開かれ、兵庫県が当番で行う第12回全国同窓会会員大会について協議した。

合同会議は志築専務が司会し、中塚副会長の開会のことば、伊藤副会長を議長に選出して進められ、議事録署名人に嘉ノ海昭吾(大3)池田英綱(大9)両氏を指名した。

村井会長は「本日は第12回全国会員大会を控えて、ご相談やお願いをしたいということでご参集いただいた」と前置きして、大学の近況を報告する形であいさつをした。

母校の建て替えの現況について

天満学舎のF棟を取り壊しのため、病院はG棟へ移動した。G棟を改装して、今後3年間附属病院として使用し、新病院完成後は、G棟を衛生士学校、小会議室、同窓会館などに使用することになる。

F棟は地下3階、地上14階の高層ビルに生ま

れ変わり、病床数を増やし、病室は最低2人ベットとし、最上階の14階は全フロアを食堂とする設計となっている。

一方、楠葉学舎(約1万坪の用地)は、教育棟、研究棟、図書館など6年一貫教育の設備を整えた建物となり、地域住民使用可能な700人収容できる多目的ホールも建設される。

これらの建物は平成9年1月完成予定であり3年毎に開かれる全国会員大会の第13回大会は、大阪の当番で“記念会員大会”となろう。

従って、今回の第12回は区切りのよい、節目の大会といえる。

将来的には、現在使用している天満学舎のA、B、C、D棟は取り壊して何らかの収益事業を行う計画である。

報告

- | | |
|--------------|--------|
| 1) 会務報告(資料1) | 志築専務理事 |
| 2) 会計報告(資料2) | 三坂常任理事 |
| 3) 本部報告 | 志築専務理事 |

本部報告については、同窓会報第150号に詳報のため資料提出は省略した。

協 議

- 1) 第12回全国同窓会会員大会について
イ. セレモニーについて・志築専務理事
ロ. 懇親会について・岡田常任理事
ハ. 記念品について・豊川常任理事
ニ. 参加者集計について・志築専務理事
以上について、各担当者から詳しい説明があり、全て了承した。

最後に小田副会長の閉会で日程を終了した。

会務報告(資料1)

会員数 1,471名

第1回 総務企画委員会

平成5年8月5日(木)午後6時

新神戸オリエンタルホテル

第1回 全体準備委員会

平成5年9月25日(土)午後4時

兵庫会館5Fホール

第2回 総務企画委員会

平成6年4月16日(土)午後1時30分

兵庫会館会議室

第3回 総務企画広報委員会

平成6年6月15日(水)午後1時30分

兵庫会館会議室

第4回 総務企画広報委員会

平成6年7月13日(水)午後1時30分

兵庫会館会議室

第5回 総務企画広報委員会

平成6年8月9日(火)午後7時

新神戸オリエンタルホテル

4月より現在までの物故会員

地区	氏名	卒回	年齢	死亡年月日
兵庫区	古井 博仁	(専31)	65歳	平成6年4月3日
尼崎市	西小森松生	(専25)	72歳	平成6年4月4日
西宮市	田中 賢市	(専30)	66歳	平成6年4月14日
相生市	井上 文雄	(専21)	78歳	平成6年5月17日
兵庫区	永田 三郎	(専20)	78歳	平成6年5月23日
西宮市	西岡 修也	(大8)	60歳	平成6年6月6日
三原郡	山田 一二	(専12)	86歳	平成6年6月15日
佐用郡	安東満寿穂	(専6)	91歳	平成6年7月8日
姫路市	北 英一	(大9)	57歳	平成6年8月1日

以上9名

お知らせ

学術講演会開催予告

日 時	平成7年2月4日(土)	午後2時30分
場 所	兵庫県歯科医師会館	5Fホール
演 題	「顎骨炎症の読影」	
講 師	岡山大学歯学部 歯科放射線学講座 教授 岸 幹 二 氏	

第39回 大阪歯科大学兵庫県同窓会会員大会

日 時	平成7年8月19日(土)	午後2時
場 所	神戸ポートピアホテル	
当 番	西宮分会	

(資料2)

平成6年度
大阪歯科大学兵庫県同窓会現況報告書

4
12ヶ月=33.3%

(収入の部)

(平成6年7月31日現在)

(単位:円)

科 目	平成6年度予算額	当月分収入額	収入累計額	予算残高	執行率%
第一款 会 費	16,920,000	30,000	7,986,000	8,934,000	47.1
第一項 会 費	16,920,000	30,000	7,986,000	8,934,000	47.1
第二款 雑 収 入	1,541,000	0	217,000	1,324,000	14.0
第一項 雑 入	30,000	0	0	30,000	0
第二項 寄 付 金	1,000	0	0	1,000	0
第三項 本部手数料	1,510,000	0	217,000	1,293,000	14.3
(A) 当期収入合計	18,461,000	30,000	8,203,000	10,258,000	44.4
前期繰越収支差額	3,900,000	0	3,971,458	-71,458	101.8
(B) 収入合計	22,361,000	30,000	12,174,458	10,186,542	54.4

(支出の部)

科 目	平成6年度予算額	当月分支出額	支出累計額	予算残高	執行率%
第一款 事 務 費	5,970,000	230,526	615,590	5,354,410	10.3
第一項 事 務 費	1,660,000	70,000	280,000	1,380,000	16.8
第二項 旅 費	1,200,000	81,500	188,500	1,011,500	15.7
第三項 通信印刷費	1,100,000	75,000	125,095	974,905	11.3
第四項 消耗品費	400,000	4,026	21,995	378,005	5.4
第五項 事務委託費	1,410,000	0	0	1,410,000	0
第六項 雑 費	200,000	0	0	200,000	0
第二款 会 議 費	3,000,000	0	1,287,017	1,712,983	42.9
第一項 会 議 費	3,000,000	0	1,287,017	1,712,983	42.9
第三款 事 業 費	11,601,000	160,000	1,195,530	10,405,470	10.3
第一項 学 術 費	500,000	0	0	500,000	0
第二項 広報宣伝費	1,000,000	0	0	1,000,000	0
第三項 福祉厚生費	1,000	0	0	1,000	0
第四項 会務連絡費	1,500,000	0	0	1,500,000	0
第五項 表彰慶弔費	1,200,000	70,000	538,712	661,288	44.8
第六項 諸見舞金	1,400,000	0	0	1,400,000	0
第七項 渉 外 費	3,500,000	90,000	656,818	2,843,182	18.7
第八項 時局対策積立金	2,500,000	0	0	2,500,000	0
第四款 予 備 費	1,790,000	0	0	1,790,000	0
第一項 予 備 費	1,790,000	0	0	1,790,000	0
(C) 当期支出合計	22,361,000	390,526	3,098,137	19,262,863	13.8
(当期収支差額)	(-3,900,000)	(-360,526)	(5,104,863)	(-9,004,863)	
(D) 次期繰越収支差額	0	-360,526	9,076,321	-9,076,321	
支出合計	22,361,000	30,000	12,174,458	10,186,542	54.4

(内 訳)

科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
現 金	201,453		差引収支差額	9,076,321	
普通預金	8,450,173	さくら銀行			
積立金	424,695				
合 計	9,076,321		合 計	9,076,321	



神戸分会

通常は各支部総会に出席させて戴き各地区の現況やご意見を承っております。また会員の甲時には甲間に伺い、分会としての責を果たしております。

近年兵庫県大歯同窓会本部も分会の再編成の声があり、神戸分会でも会員数の増加等で新編成との意見もあったのですが「当分は現況でよい」との意見多数で今の形で継続してゆくことになりました。その間分会長の一存で総会の延期、会費の徴収停止等会員の皆様に多大のご心配をお掛けいたしましたこと衷心よりお詫び申し上げます。幸い本年各支部長のご協力を得、9月14日分会長、副分会長2名、支部長11名の出席にて支部協議会を開催しその経過説明の後役員を選出、今後の会務運営につき出席者全員の下承を賜りました。また本年の大歯同窓会全国総会に向け全員の参加へのご努力をお願いしました。今後早急に役員会、総会を開催し会員各位からのご承認を戴き軌道に乗った運営を行いたいと考えておりますので格段のご協力を心よりお願い申し上げます。(分会長 飯田浩二)

東灘支部

東灘支部では、毎年総会を開催しているが、今年も来賓として兵庫県同窓会副会長中塚裕先生、神戸分会長飯田浩司先生及び東灘歯他校の代表の先生方をお招きして、平成6年9月3日

(土)午後5時から、神戸ベイシェラトンホテル六甲の間にて開催した。

総会では平成5年度収支決算が承認され、協議では下井田支部長が平成6年10月1日に開催される第12回全国同窓会会員大会への出席を強く要請した。

平成6年大阪歯科大学兵庫県同窓会
東灘支部総会報告

日時：平成6年9月3日(土) 午後5時

場所：神戸ベイシェラトンホテル3階六甲の間

司会 林 理事

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 開会のことば | 滝本 副支部長 |
| 2. 物故会員慰霊黙祷 | 故藤田恭吾 先生 |
| 3. 議長選出 | 一ッ町泰久 先生 |
| 4. 議事録署名人名 | 向仲正吾 先生
梅村智 先生 |
| 5. 支部長挨拶 | 下井田 支部長 |
| 6. 報告事項 | 神田 理事 |
| 7. 監査報告 | 関川 監事 |
| 8. 議事 | |

- 1) 平成5年度収入、支出、決算の承認を求める件…承認

9. 協議事項

- 1) 第12回全国同窓会会員大会について…平成6年10月1日(土)新神戸オリエンタルホテルにて開催の第12回全国同窓会会員大会への出席依頼
- 2) その他

10. 閉会のことば 大川副支部長
東灘支部総会出席者

会員43名(敬称略、順不同)

厚味真二、雨宮幸三、飯田昭夫、石田稜威夫、石田浩太郎、石崎彦介、石崎順啓、稲垣真也、井上昌孝、梅村智、大川勝、太田くみ、奥野一平、河村昌行、神田孝平、木村光延、久保端生、小林順、小宮山寛芳、栄弘毅、佐治隆、佐藤淑郎、芝辻正樹、下井田久仁夫、杉本吉郎、関川健、高橋利治、滝本亜樹、中川真、中村公隆、花岡史郎、浜田邦夫、林徹、橋川直浩、一ッ町泰久、古市匡、古市憲史、松戸博、三坂明美、向仲正吾、森章一、森岡久樹、森本二郎

来賓2名

兵庫県同窓会 副会長 中塚裕 先生
神戸分会長 飯田浩司 先生

他校11名(11校)(順不同)

朝日大学歯学部	森 充範 先生
九州大学歯学部	藤本 直樹 先生
愛知学院大学歯学部	登利 俊彦 先生
神奈川歯科大学	菅沼 弘子 先生
九州歯科大学	永末 勝利 先生
東京医科歯科大学	松田貴久治 先生
明海大学歯学部	新田 勝哉 先生
東京歯科大学	辻本 寿夫 先生
松本歯科大学	小池 清仁 先生
日本大学歯学部	沼田 昭浩 先生
奥羽大学歯学部	渡辺 史彦 先生

(文責・神田)

・東灘支部事業報告

・平成5年7月10日(土)

オリエンタルホテル

総会 午後5時

懇親会 午後6時

出席者会員38名、他校11名、来賓2名

・平成6年8月12日(金)

総会打ち合わせ会 午後7時30分

出席者下井田、滝本、林、大川、花岡、神田

・慶弔報告

・物故者

森 章一先生御母堂様 平成6年3月4日

藤田恭吾先生 平成6年8月26日

・御結婚

厚味真二先生 平成6年3月21日

・監査報告

平成5年度収支決算の監査を行なった結果、帳簿および証拠書類は整備され、収支の計算は正確であることを報告いたします。

平成6年8月12日

監事 関川 健、栄 弘毅



於「雅苑酒家」

垂水支部

平成5年度 大歯大同窓会垂水支部総会報告
兵庫県同窓会垂水支部では平成6年6月18日(土)午後5時より中央区の中國料理「雅苑酒家」において、兵庫県同窓会伊藤副会長、飯田神戸分会長、垂水森山会長を招いて午後5時より行われた。

総会は板倉紘一氏の司会によって始められ、藤井支部長より挨拶と大歯大の近況と学舎、天満病院の概況の報告があり、次いで糸永茂雄氏より、会務、会計現況、収支の報告が行われ承認可決された。

任期満了による支部長選出には藤井昭氏の留任を可決承認し「粉骨砕身努力するので会員の協力をお願いしたい」と挨拶した。

引き続いて糸永茂雄氏の司会で懇親会が行われ、伊藤副会長は「平素のご協力に感謝致します10月1日の大歯大同窓会全国会員大会は神戸の新神戸オリエンタルで開催されるので皆さんの協力により成功させたい」と協力を要請し、飯田分会長は「神戸分会の再編成を検討している。10月1日の全国会員大会は全員登録をお願いしたい」と挨拶し森山垂水区会長は「日頃は垂歯会務運営に協力して頂き感謝している。今後共同総会が発展されるよう祈念しています。」挨拶した。次いで四抑嘉清氏により乾杯が行われ、懇親会が始められた。懇親会では牧野学舎、天満病院等々の懐古談に花が咲き、開業医生活の今昔の話もそれぞれの立場で耳を傾ける風景も見られた。

とくに今回の食卓は、小林徹氏の肝入りで、

窮極の中国料理を店主にお願いしているのと
とで、全員出される次々の料理に舌鼓を打ち、
料理も出つくした頃に坂口喜史夫氏の閉会の言
葉により総会を終了した。

明石支部

大歯兵庫県同窓会神戸分会明石支部の平成6
年度総会について（報告）

今年度の参加者は38名、会場は新装オープン
のインテ-明石の7階大ホールで平成6年7
月9日開催された。

正井正先生の司会により定刻開始、まず今年
3月24日逝去された平崎博文先生のご冥福を祈
り全員で黙祷を捧げた。

川口支部長は挨拶の中で、我々歯科医師とし
てのプロフェッショナルな意識を高め、同窓同
志の研修、強いては地域住民への医療提供、ま
た会員相互の親睦、和を深める意味でも全国大
会を是非とも成功させなければならないと訴え
た。

今年新しく明歯会長に選ばれた美田良治会長
は挨拶の中で「明歯会の中核を担う大歯同窓会
であり益々の発展を期待し、延ばしていかね
ければならない」と述べられた。

懇親会は兵庫県同窓会副会長の伊藤彰彦先生
と神戸分会副会長の記村恭造先生を来賓として
お迎えし、お二人より丁寧な挨拶をちょうだい
した。

その後明歯前会長の湊信一先生の音頭で乾杯
が行われ、本場の中華料理に出席者全員が舌鼓
された。アルコールの度数が上がりきる頃合を
見計らって、藤田徳雄先生の迷司会で当支部恒
例のビンゴゲームが開始、あちらこちらのテー
ブルからビンゴの音がかり番号が出るたびに
大きなタメ息が続いた。

来賓の2先生にも参加して頂き、明石支部の
団結の強さとエネルギーを実感して肌に触れら
れたと感じた。

その後の懇談では、最近の医療問題、保険問
題、歯科界の将来について話題が尽きないまま
時の経過とともに、緒方先生の閉会の言葉によ
り終了した。（文、平崎治彦）

尼崎分会

大阪歯科大学とは淀川をはさんで隣接し、県
下でも最大の同窓数を有する尼崎分会その数は
174名にもおよぶ。そのうち親子会員は18組
にも。

兵庫県同窓会専務理事でもある志築分会長の
もところ20余年、尼崎の団結・親睦を重ねてま
いりました。今秋10月1日に開催された全国会
員大会にも103名の参加登録が出来ました。数
年前までは、秋には会員家族の1日バス小旅行
を、2年に1度は会員の一泊旅行など、会員相互
の友愛・協力を第一に活発に活動をしておりま
した。ここ最近は年度末に学術講演会・総会・懇
親会を開催することとなり、時代と共に低迷し
つつあります。今期から役員若返りをはかり
（新卒・新入会員はここ5年で11名であるが）同
窓会本来の縦の長い長い和のつながりを重視し
つつも、時代に即した企画、催しを考慮し、と
もすれば会ばなれしがちな会員をかけたの盛会
をきわめた分会に一步でも近づくべく、中堅の
役員自ら我々の手の中に呼びもどそうと頑張っ
ている尼崎分会であります。最後になりました
が、県下多くの活躍しておられる各分会の先生
方とも縦・横のつながりをより一層手に手をと
りあって、今まで以上に持ち続けていただくこ
とを切にお願いしまして尼崎分会の報告と致し
ます。（専務理事 小島良明）

西宮分会

台風一過、快晴の10月1日の土曜日、大歯第
12回全国会員大会は無事終了し、当番県同窓会
として誠に同慶の至りです。

ところで、来年の第39回大歯兵庫同窓会
は、当分会が当番となっております。やはり、
何といたっても一堂に会することが懇親の度を高
める第一歩と考えます。まだ正式に決定されて
おりませんが、来年8月に開催の運びになると
思いますので、多数のご参加を戴きますよう切
にお願いいたします。

当分会では10月11日現在、147名の会員数
で、西宮市歯科医師会243名中の6割を占めて

いますが、徐々に減少の方向に動いております。本年は5月末日で2年間の役員任期満了を迎えましたが、6月の定時総会で、もう一期の続投となりました。私としましては大変微力ですが、頑張りたいと思いますので、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

事業として前年度は総会当日、総会に先立って大阪歯科大学助教授今井久夫先生を講師に迎え、学術講演会を開催しました。メインテーマは「歯周ポケットの診かた」でした。その他の事業としましては、前述の通り全国大会開催の年でもあって、それに参加することを分会の事業として集中することにしました。

近年、若い先生方の参加者が減少傾向にあるやに聞き及んでおりますが、今後とも格別のご協力を重ねてお願いいたします。

(分会長 安留 力)

摂津分会宝塚支部

今回はからずも宝塚支部が、この2年間摂津分会のお世話をすることになり、川西支部の前身井分会長の後を受けまして、会長の任を負うことになりました。まだまだ、そのうつわではありませんが、就任いたしましたかぎり、私の能力のゆるす範囲努力致したいと存じます。摂津分会のこれまでの運営をお手本にしまして、この任を円滑に進めたいと考えております。これから、いろいろなことにつきまして、摂津分会の皆様にご相談申し上げ、この会がますます発展していきますことを念じ、又分会の諸兄の御健勝を念じ就任の御挨拶といたします。どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

(摂津分会会長宝塚支部 加宮義郎)

摂津分会宝塚支部

宝塚歯科医師会は現在会員数が101名で、その内大阪歯科大学の同窓生が56名と過半数を少し越えており、多数の者が歯科医師会の役務を担っており会の発展に貢献しています。

私たち宝塚支部では毎年同窓生が増加し現在の人数になっている事は誇りではあるが決して奢ることなく、大阪歯科大学出身の認識のも

と、会務をはじめ地域医療の向上に積極的に取り組むことを活動の指針としています。

しかし組織が大きくなるにつれてお互いの連帯感を深め、同窓会に対する求心力を維持することが難しくなっていることも事実です。そこで中心となる者が新しく入ってきた人材に有効な活動の場を提供し、それで組織の活性化を図りたいとこの1年間活動してまいりました。

支部の所属する摂津分会の諸行事に参加すると共に、支部の集まりにて同窓の意見を求め、まとまりをより強いものにし、歯科医師会の重要案件等の解決に寄与しており、活動及び存在は十分に示されています。

「同窓生が地域の歯科医師会の一員であるということは、とりもなおさず、同窓会活動が歯科医師会の活性化につながり、両者が発展する一助となります。大阪歯科大学の同窓会であるからこそ、こういったことが可能となる。」これがこれまでの活動を通じて痛感したことであり、新しい会員と旧来の会員の融和と団結を深め、新しい会員はもちろん多くの同窓が参加することにより成しえることだと考えております。

次年度は摂津分会の分会長を当支部から出させていただきます。今後は宝塚支部だけでなく、摂津分会および兵庫県同窓会の発展に努力する所存です。これまで以上のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

「平成5年度宝塚支部活動報告」

平成5年	7月31日	支部会
	12月4日	懇親会
6年	1月14日	役員会
	3月10日	支部会
	7月26日	役員会
	8月24日	役員会
	10月5日	役員会

「訃報」

平成5年12月18日

専門4回 小田中 務 先生ご逝去

(沢 記)



摂津分会芦屋支部

芦屋支部は10月現在会員数38名で専門16回から大学42回の新卒まで各年齢層の会員で構成されております。普段は例会等で親しく顔合わせはしておりますが、より一層の親睦を深めようとのことで9月10日(土)ホテル竹園に於て20名の出席を得て支部懇親会を行いました。

全国大会への協力要請、兵庫県同窓会の報告並びに本校病院等の新築工事の報告を聞き今後益々の発展を期待しております。

今後共芦屋支部では会員同士の団結、親睦をはかり同じ出身のきずなを深めて行きたいと思っております。皆様のご協力よろしくお願いたします。 芦屋支部長 池沢 親彦 記

丹波分会氷上支部

兵庫県同窓会より投稿の依頼がありましたがこれといった事業、会合等も行っていないので思いつくままにペンを取りました。

氷上支部の現在は同窓会員の異動もほとんどなく16名です。当支部にも例外なく高齢化が進み同窓の新会員加入も少なくなっています。

氷上郡歯科医師会の会員は過疎地域にもかかわらず増加していますが大歯の会員は増加していません。この現状においては同窓に限った親睦などの会合を行う機会が非常に少ない状態です。氷上郡歯科医師会の活動については歴代会などを始め役員のごほとんどが大歯同窓会員が主体となり種々活動されています。大歯同窓会員が増加しない現状において、丹波、但馬分会の同窓が1体となって活動する機会を構築していくことも考える時期に来ているのではないかと

話しています。 氷上支部 足立 維

但馬分会

平成6年9月11日(日)、神鍋高原CCにおいて、第3回大阪歯科大学兵庫県同窓会但馬分会、親睦ゴルフコンペが開催されました。

瀧野俊一、淀泰尚、沢田謙介、山科宗三郎の各役員と、井上正之、小林格、奥藤克児、井上博之、武田憲明、武田政博の各先生の他2名の特別参加を得て、午前9時30分スタートしました。時折、小雨が散らつきましたが、残暑の影響もなく、素晴らしいグリーンの中、爽やか気分のもと、和気あいあいのうち、夫々が、プレーに会話にと、日頃の診療を忘れて、1日を楽しく過ごしました。今回は、武田憲明先生の3年連続優勝、又、沢田先生の3年連続ブービーなるかどうか最大の焦点でした。残念なことに優勝は井上博之先生で、ブービーを目指して特訓中?の沢田先生は、その思惑とは異なり、なんと準優勝と好成績でした。この大会の特徴は、商品すべてが但馬特産の地鶏卵で、今回は、1,600個用意されました。

この第3回大会の卵の最大獲得者は、親子で優勝と第3位の井上先生で、2人分を合わせて390個でした。はたして、どの様に処分されるのか心配しておりましたが、近所の寿司屋さんと知り合いで予約済との事。和やかな表彰式のあと、次回も同じく、大好評となっています地鶏卵争奪ゴルフ大会の開催を楽しみにしつつ、各先生がゴルフに精進することを誓いつつ散会しました。

最後になりましたが、ゴルフ場のエントリーから商品の手配などすべてのお世話を戴きました淀先生には心よりお礼と感謝をいたします。又、ご参加頂きました先生方、本当にご苦労様でした。今回、所用事で参加出来なかった先生方、次回は是非とも万障繰り合わせの上ご参加よろしくお願いたします。(広報 山科 記)



専11回

昭和6年3月、大阪歯科医専卒の11回生淡路洲本在住の一瀬耕介です。卒業して以来63年を経過しました。卒業した同窓生は142名でした。兵庫県では30名の先生が開業されたり勤務医として居られたが平成6年には全国で20数名、兵庫県では3名となりました。淡路三原郡国衛の原口正一先生と西宮上甲東園の釜田彰介先生と私の僅か3名が健康で生存しています。3名とも明治生れで、大正、昭和、平成と4世代を送って来ました。今後の願望は皆さんもご承知の平成10年には神戸市の垂水と、淡路岩屋間の明石海峡に明石大橋が完成します。此の大橋の渡り初めする事ともう一つの願望は岩屋にアメリカの自由の女神と同じものが日佛友好モニュメント「アルク21」が出来る予定です。此の女神の前で私が知っているフランスの国歌を歌うことです。もう4年ですから大丈夫と思います。淡路島も明石大橋が出来四国徳島にも既に鳴門大橋が完成し使用していますから島であって交通上島でない事になります。次に去る9月14日新日本歯科医師会館での代議員会の席上にて、日歯会長中原先生より歯科医師会員有功章を戴く栄誉によくしました事を追加御報告いたします。(専11回生 一瀬 耕介)

専18回

母校同窓会第12回全国会員大会が新神戸オリエンタルホテルで開催される機会に、わが聚蜂会例会を是非兵庫県でと、本会代表の大崎波真治君から連絡を受け、去る8月27日(土)県下クラス会会員(天羽、大浦、大塚、溝井、湊の各氏出席)と、大阪所属の浜田勇君の6人が、今回は特に大塚正幸君のお世話で姫路市繁華街の「福亭」に於て相集い、その準備の為の最終打合せ会を和気藹々の中に夕食を共にしながら行った。結局、神戸在住の大浦君の予てより綿密に調査計画された試案に賛成、早速大崎君とよく連絡して貰って総てを委ねる事とし、別れを惜しみつつ散会した。大会前日の9月30日(金)、全国各地から満面笑みを湛える懐かしい学友、家族を含む25名が、定刻5時半に舞子ビラロビーに打揃い、互いに交わす固い握手に力強い友情の絆を更に深めつつ、割当てられた各部屋に一旦落ち着いた後、愈々本番宴席に入った。

冒頭、大崎君からの同期生の近況や動向を交えた挨拶に耳を傾け、謹んで物故会員へ弔慰黙祷を捧げた後、世話役として苦労頂いた大浦君の乾杯の音頭から歓談に移り、予め用意された空くじなしの籤引きで思いがけぬ豪華賞品にやんやの喝采。飲む程に酔う程に宴酣となり飛び出す自慢の踊りや、隠し芸、果ては奥様同士の昔恋しい合唱など時の過つのも忘れ溝井君の閉宴の言葉で幕となった。各個室に戻り眺める夜景も亦美しい花を添えた。

翌朝、8時に全員食事を済ませ、晴天に恵まれ磯の香漂う中庭で、淡路島山を望み建設工事中の明石海峡大橋を背に、記念写真を撮り舞子ビラをあとにマイクロバスで神戸市内観光の為国道2号線を東進、須磨浦公園、ハーバーランドから神戸ポートタワー、メリケンパーク、南京町、三宮センター街を通り抜け午前11時頃に大会会場へ到着。更に乗車を延長して北野町の風見鶏の館などの見学をも心ゆくまで楽しみ、交互に幸多からん事を祈りつつ又の再会を誓って夕闇迫る時分に散会した。(湊)



大阪歯科大学天作会 1994. 9. 30
於 神戸ポートピアホテル

専21回

前号で平成4年辻君の御逝去を報告して以来、4年12月28日に和歌山の岡本義富君、5年6月に徳島の藤原君、今年に入って相生の井上文雄君が2年余り入退院を繰り返しておられましたが、5月16日肝硬変で亡くなられ、7月に高知の井上博教君が亡くなられました。

謹んで御冥福をお祈りします。

兵庫県の21回生は、現在居りますが度々の例会には半数位は集まっています。

色々と情報交換や、昔話等、わずかな時間を楽司君が、兵庫県神崎郡香寺町溝口1285に移転して来られましたので、1名増えました。

9月30日にはポートピアホテルで第45回転作会総会が開催され、同伴者を入れて32名が集まりました。写真が間に合いませんので次回にでも御報告致します。

総会終了後、第50回FDI年次大会に出席された三谷春保君の『ベルリンの壁とドイツ事情』と題する興味ある講演とスライド説明があり、一同現在のヨーロッパ事情の微妙な進展ぶりに思いを新たにしました。

その後、時のたつのを忘れて語りあいました。

翌10月1日は全国同窓会が新神戸オリエンタルホテルで開催され、一同はその方へと回ったようです。

出席者は次のとおりです。

出席者(敬称略)

板谷、稲垣夫妻、上田、江見、大島、大塚一郎、大塚賢司、大塚立人、岡、小寺、尾持、桂、米山夫人、竹田夫人、黒坂、後藤、長野夫妻、中

村、林、樋口夫妻、日野、深見、堀内、堀家、三谷、村上、守田、森田、米田 (小寺 記)

専23回

昨秋 高知に於けるクラス会総会の協議により 次年度即ち、平成6年度は全国会員大会が兵庫県神戸で開催が決定しており これを盛り上げ その成功を願うものとして 関連行事としてクラス会もその前後に設営 地方からの旧友の動員を図った。

クラス幹事としても全国に檄をとばし その参加を要請 会場も30日 三ツ輪と決めた。

遠方よりの参加者を考慮し宿泊も三宮ターミナルホテルに予約 前日台風26号の進路に気を揉んだが解約等のトラブル無く、胸を撫で下ろした次第。

当日18:00 三ツ輪の席には大歯同窓会副会長として村井会長の臨席をいただき丁寧な挨拶で大学の近況を伺い ごゆっくりして頂きたかったが他の席へと公務多忙のご移動をお送りしたのは残念。

クラス懇親会は夫人同伴も併せ25名の盛況健康を確かめ まず出席おめでとう。

昭和17年秋繰上げ卒業後、殆どは陸海の軍服で戦争参加。当夜の話題も触れずには通れない。

生あって戦後の経緯 人生観にも年の甲70を過ぎた今を忘れ 何度もきいた話がでて酒の行き渡りを感じる 幹事のサービス加減。

来年が楽しみ みなさん 達者でナ。

〔出席者〕

角田夫妻、岩村夫妻、村田夫妻、青山、山口、笹井、小沢、伊藤、牛島、曲直部、繁益、川畑、安田、香川、永吉、吉田達也、若林、中島、永田、岡本、佐々木、八竹 (25名)

(八竹良清 記)

専24回

私たち専24回生は、現在兵庫県には15名在籍しておりますが、木村(善)、寺井、古谷君が療養中のほかは、最高齢の前田君をはじめ、みんな健在です。

本年度春の叙勲で、尼崎の松本清君が勲五等

双光旭日章を受賞、去る6月16日、新神戸オリエンタルホテルで祝賀会が盛大に催されました。同君は奥様同伴で、元気な姿を見せられ、私たちクラスメイトは心から祝福を送りました。これからも自愛されて、頑張ってくださいる事を祈ります。

つぎに、私たちのクラス「にしき会」の本年度の総会は、来る11月19日(土)有馬グランドホテルで催します。お互いに高齢になりましたので、元気なうちに出来るだけ多くの出席を、お待ちしております。では再会を楽しみに。

遠藤 哲雄



専26回

二六会兵庫県会員諸兄！如何お過ごしですか。特別不快の便りも届いてないので皆さん恙なく活躍されている事と拝察します。さて去る6月4日に本年の総会を開催しましたが、丁度口腔衛生週間のまっ最中として残念乍ら集った面々は次の通りです。足立維、上住和平、河合範夫、原要次、中沢利介、三木高史、田村正の7名でした。当日の写真を掲載しておきます。夫々皆元気で健康に心配は無い様です。次年度の総会は年が改まって、神戸を離れて催す予定です。今の所足立君から申し出があってお世話するということなのでそれに甘えて寒い季節にと考えています。又こんなエエとこあるデーと推薦して頂けると企画に入れて皆で楽しませてまいりますので御一報下さい。御承知の如く来年は卒後50周年という大きな節目の時を迎えます。あの天満橋畔の旧附属病院も10月の現在姿を消してしまいました。次代への大きな飛躍のためとは云い乍らあの昭和20年夏の天空襲から守った我々二六会会員にとって一抹の無

念さが伴った淋しさを感じます。まあ卒後50年も生きて来られた奇跡とも言える現在の我々自身の肉体の存在から思うと天満の病院も牧野の学舎も茫々の此方となっても仕方のない事です。まだ続く未来のために来年の記念総会は兵庫二六会諸兄も全員揃って参加して50年の存在感を味うではありませんか。くわしい開催日時等は追ってお知らせします。又お会いする日を楽しみに健康でお過ごし下さい。 田村 記

専27回 牧陵会

今年はことのほか、厳しい暑さでしたが、皆様この暑さに負けずに毎日の診療に頑張っておられる事と思います。さて10月1日(土)大阪歯科大学第12回全国同窓会会員大会「発展と創造、活力ある連帯をめざして」新神戸オリエンタルホテル。同劇場で盛大に行なわれますので、我々同級生も奮って多数参加する様努力して居ります。10月9日、10日に奈良県在住の級友の御世話で牧陵会総会懇親会を吉野山竹林院群芳園で開かれますので、神戸人会会員全員出席する様に居ります。

平成6年度の牧陵会神戸人会総会を2月5日(土)御影荘で行ないました時、同級の先山君(歯科医専卒業して歯科医師の仕事せず有馬奥乃坊の社長)が、今日の出席者が大変少ないと云ったが、我々の神戸人会会員も卒業時は20名以上でしたが、だんだん会員が亡くなり、今は11名になり大変寂しい神戸人会になりました。残った皆様お身体には十分ご注意して同窓会のためご協力をお願いします。

(専27回牧陵会神戸人会 高尾友之)

にはち会

今秋、10月1日、新神戸オリエンタルホテルで行われた全国同窓会会員大会を利用して「にはち会」の総会並に祝宴を開催した。

昨年、京都での決定によるものである。兵庫県当番は、瀧井君を中心に県内クラス諸君のお手伝いを得て、数回の準備のあと、設定した。

129名中、出席者40名、欠席者55名、無返信34名であった。

大会終了後、5時30分、同ホテル9F「摩耶」で瀧井君司会で開催。47名の物故者へ黙祷、志築会長の再選をはじめ各報告と三議案の承認を戴いた。議長は有山君である。

写真撮影のあと、磯貝君の開会で祝宴と続き、この席上で今回日歯執行部で重要ポストに就いた、村上勝・志築照和・河内悌次郎三君に記念品を贈り、励ました。

記念品に関しましては、多数の諸氏の御好意を頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。

鎌田君の乾杯、今井君の学歌斉唱で歌詞の最後を“ODCフレー”でなく、“大阪歯科医専”とした。閉宴は広瀬君、和やかなひとときであった。次回は東京、岩崎行男君のお世話である。今回ゴルフでは、岩本昭君にひとかたならぬお世話をいただきましたこと、深く感謝致します。

昨秋以来、鈴木隆・堀之内敬義・徳永陽吾・松本茂・前田馨・田中豊・小川志文の七君の御冥福を謹んで祈ります。元気であれば、又会える。(橋川 記)

専30回 みとわ会

平成6年10月1日、発展と創造活力ある連帯をめざしてをテーマに、第12回大阪歯科大学全国同窓会会員大会が新神戸オリエンタルホテルに於いて盛大に開催されました。兵庫県みとわ会の諸先生方当日の出席とご協力を感謝します。今回全国みとわ会の諸兄のうち遠く鹿児島県より、瀬口紀夫君、永利光夫君を迎え旧交をあたためました。又大阪、京都、奈良、滋賀、和歌山の、諸兄も多数出席され懐かしい学生時代の話に花が咲いたひとときを持つことが出来実に楽しい時間をすごした事を報告致しますと同時に、昭和25年に卒業してより44年を経過した年輪はその重みとともに、それぞれの近況にはくらい話もありました。今年は、兵庫県みとわ会に於いても、西宮の田中賢一君、日生下幹夫君と、次々にご逝去され、淋しい思いをしたものでした。しかし乍ら、日々を大いに元気に生活している吾々今後の同窓会活動を考えるとき、この全国大会の盛大さと共に、大いに積

極的な行動と活動が不可欠であることを痛感しました。兵庫県みとわ会の今後の行動も、今までに増して活力あるものになりたいと思っております。諸兄弟のご協力をお願い致し、亡くなられたみとわ会の方々のご冥福を、心よりお祈り致し、今回の全国大会の一部報告を終えます。

来年は三重県の当番にて全国みとわ会が開催されます。奮ってご参加たまわります様お願い致します。 専30回 関川



於「梅の花」

専31回

みそひと会神戸支部総会報告

みそひと会神戸支部の平成5年度の総会は、平成6年7月16日(土)午後5時より、神戸市中央区の「梅の花」において行われた。

総会に先立ち、本年4月神戸市歯科医師会の会長に就任した小坂修君へ「みそひと」神戸支部より心ばかりのお祝が宮坂支部長より贈られ、小坂修君より御礼の言葉があった。

総会は藤井昭君の司会で始められ、宮坂支部長は「任期中色々ご協力いただき感謝しております。本日の総会よろしく願いいたします」と挨拶があり、今年4月急逝された古井博仁君のご冥福を祈る黙祷を捧げた。

総会は藤井昭君の司会で行われ、田村光雄君より会務、会計現況、収入、支出の報告と議案の提案があり全件可決承認した。

次いで任期満了による支部長の選出が行われ、現宮坂与四郎支部長を留任と決め、「はからずも再度選ばれ、お互に健康に気をつけて会務の運営を行いたい。協力を御願する」と就任の挨拶があった。

懇親会は、大歯大兵庫県同窓会伊藤彰彦副会長を来賓に招いて行われ、伊藤副会長は「10月1日の全国会員大会は兵庫県同窓会の総力を上げて成功させなければならない。全員登録で一人でも多数の参加を御願したい」と同窓に参加をアピールされた。

生内三実君より乾杯が行われ、メートルが上るにつれて、昔のネオン街、亡き同窓の思い出、文書に出来ない旧悪 旧良……?等が話題の中心となり、時間の過ぎるのを忘れた。

10月1日の全国会員大会と同じくして、みそひと会は有馬(兆楽)にて総会が開かれる事になっており、「新オリエンタル」での大歯全国会員大会、有馬における「みそひと会」総会で近々中に再びお互いに元気であることを約し小田一尚君の閉会の言葉で散会した。

○ 可決承認事項

1). 支部長改選の件

宮坂与四郎君の留任を決めた。

2). 年会費 傷病プール金について

年会費2,000円、プール金5,000円

3). 会員傷病見舞金

10,000円とする

4). 弔費(会員の場合)

30,000円と柩を贈る

5). 同居親族死亡の場合

柩と弔電を贈る

以上

平成7年の「みそひと会」全国総会は、兵庫県が当番県として開催される事になりました。会員各位のご協力をお願い致します。

会場について案があれば御知らせ下さい。

藤井 昭 記

大1回

一 黎会 兵庫県支部

去る4月1日(金)一黎会兵庫県在住のメンバー(小田、上田、清水、永井、山中、山田)6人が、神戸市三宮の「銀平」において、PM6:00より、秋10月1日(土)に新神戸オリエンタルホテルにて大阪歯科大学同窓会第12回同窓会会員大会が行われるが、その日に全国よりクラ

スメートが多数参集されるだろうことを想定して、その全国大会の開催日の夜に、平成6年度一黎会総会を兵庫県在住の一黎会学兄のお世話で開催することを確認し、場所も同ホテル34Fの中国レストラン「桂林」においてPM6:00より総会及び宴会の企画、立案、実施の予定を皆で話合いました。

その他学友の近況情報を交換し、一黎会兵庫県支部の心の絆を尚お一層強くしました。

(山田 旺 記)



第5回(大五会)

猛暑の8月20日(土)大五会兵庫支部の総会が、北野町「美加美」で行われた。

当日も大変暑い日で出席率も下がるのではないかと心配しました。28人中22人の出席で、皆さんの元気な顔を見る事が出来大変うれしく思いました。

大歯大兵庫県本部からは、伊藤彰彦副会長。大五会本部から西浦守代表幹事の出席を得、総会では、今年度の役員発表並びに報告、協議、ご承認をいただき無事終了後、懇親会に入り和気あいあいの内に終わり、二次会へと各人日頃鍛えた喉を披露し解散。

平成6年3月、末瀬一郎君が逝去され、真面目な末瀬君だけに大変おしい人をなくしました。御冥福を祈る。

卒業後40年近くなってきましたので、日頃何かとお世話になっている奥さん、ご主人を交えて旅行か会食でもと、久保龍三君と田中史郎君が、計画を立ててくれる事になっているので、皆大変楽しみに期待しています。

当日何かの理由で欠席の人も次の総会には、

ぜひ出席を。

6年10月15日に大五会全国総会が大阪ホテル日航で佐川学長を始め御来賓の出席を得、開催され、懐かしい同級生と観談し、又は再会を誓って、翌日観光組とゴルフ組に別れて行った。(坂口 記)



大8回

「おやしらず会」

気になる大型台風も去り秋晴れの好天に恵まれた港都神戸は元町、ホテルシェレナにおいて大歯大8回生、34回目の同窓会が行われました。

同日、当地新神戸オリエンタルホテルでの大歯大全国同窓会に引続き午後5時から各地より学友64名の出席を得ました。

卒業後34年も経つと昔の面影と一致しない人や殆んど変わらない人様々です。

それでも一堂に会して久闊を叙していると「俺」「お前」のやりとり、学友とはいいものです。

総会は当地の野口君の司会により進行、会長の三谷君の挨拶の後、物故者に慰霊の黙祷を捧げました。

元気よかった学友達の顔が浮かび感無量でした。謹んで亡き諸君の御冥福を祈ります。(大西和男君、西岡修也君、中西義和君、奥田久左衛門君、他御家族の方々——平成5年11月1日以降)

川村君より会計報告、議事に移り会長三谷君より新風導入のため会長交代の提案があり、大阪の山田寛君を推選し承認されました。

次で次期開催地として京都が挙げられ決定、

丁度鈴木君が京都市歯科医師会長として歓迎の意を表されました。

次で懇親会に入り全国同窓会副会長、兵庫県歯科医師会長の村井先生、大会副委員長橋本猛伸先生の御出席をいただきました。

村井先生より同窓会、歯科医師会の中核であるからしっかりやるようにとの要旨の御はげましのお言葉があり、歓談数刻、思い出話に花が咲いたり、孫の自慢話が出たり、刻の経つのも早く8時過ぎ閉会、来年の京都での再会を約しつつ、三々五々帰路につくやら夜の街を探訪に向かうものやらでした。

末尾乍らゴルフ組の優勝は伊藤君でした。

ご来神出来なかった学友達、来年は京都で逢いましょう。(出席番号185)

(松枝)

大9回

久栄会 「友を偲んで」

気象観測史上、記録に残る猛暑の続いていた8月1日、寝苦しい熱帯夜もようやく明け熟睡できずウトウトとしていた早朝、けたたましく鳴る電話の音にとび起き受話器を耳にしたとき一瞬我が耳を疑った。「今朝4時、兄が逝きました。」と御実弟(大歯17回)からの訃報でした。2年程前より体調を崩されてから幾度となく電話で、また会合等で合うたびに容態如何と案じ、つい一週間前にも短い時間であったが近況を話したばかりであったのに、こんなに早くこのような事態になろうとは！顧みまするに君とは大学に入ってから付き合いだったが卒業後郷里で開業、その後、姫路市内で開業してから一層深い付き合いとなった。こよなく酒を愛し、酒を友とした君は時には酒にのまれ本意なこともあったが気持は真に純粹で大人であり、誇張でなく君は僕にとって心の先輩であった。享年いまだ50有7歳、すでによく人生を味わい経験を積みこれからの長い春愁にさらに美しい花を咲かせ、より立派な実を結ばれることを疑わなかったのだが、いまや亡し悲しいかな！今では愚痴になるが唯々、酒を少し控え目にしていれればと、酒を恨めしく思っている。長

い間の君との友情に感謝し謹んで御冥福を祈ります。

さようなら 北 英一君

合掌

(久栄会 岩田 記)



大10回 ひとわ会

台風一過、快晴の10月1日、第12回大歯大全国会員大会が、秋風さわやかな六甲山の麓、新神戸オリエンタルホテルに於て、多数の来賓と二千有余の会員の参集のもと、盛大に開催されました。“ひとわ会”会員も、登録数50名をこえ、今迄にない多数の会員が集まり、会場の一角は同期会が開かれた如くに思われるほど、にぎやかな歓談の中、久しぶりの再会に、お互いの健康を喜び合い、旧交を温めあいました。今や“ひとわ会”は最も充実した最盛期にあるが如くに輝いて見えました。

それも去る6月18日、“ひとわ会”総会が奈良の地に於て開催され、100名をこす会員が集まり盛大に開催されました。今回も毎年もちまわりで各地で開かれたものですが、今回の“ひとわ会”はひとときわ喜びにあふれていました。

それは西岡君、林君、堀君、北野君、長坂君

の御慶事に際して、総会にて祝賀会を共催し、頌詞と共に記念品を贈呈し、その喜びを分かち合ったことでした。その慶事を紹介いたしますと、

西岡 忠文 (香川県歯科医師会会長)
林 秀彦 (奈良県歯科医師会会長)
堀 巨孝 (京都府立医科大学教授)
北野 繁雄 (明海大学歯学部学部長)
長坂 信夫 (広島大学歯学部付属病院長)

にご就任されたことで、以上の5氏は“ひとわ会”の誇りとするものです。またその他にも活躍されている主な級友をあげるならば、

日歯代議員 (和田 透、緒方 満、四元 貢、
林 秀彦、西岡忠文)

日歯社保委員会委員 (四元 貢、桜井 洋)
大阪府歯科医師会代議員会議長 (緒方 満)
兵庫県歯科医師会専務理事 (和田 透)
鹿児島県歯科医師会専務理事 (四元 貢)

などで、まだ地方会に於ても会の要職に専念されている級友も多い。また和田透は兵歯の専務理事として活躍中で、その重責を果しておられます。同期の専務理事として、まことに心強い存在となっております。

さらに本年度より、ひとわ会会長も、加納晴彦より奥田正計に、兵庫県支部も石田稜威夫より水田吉彦に幹事長が引継がれ、今後の会の運営に努力している所であります。

ひとわ会兵庫県支部会員は現在45名を擁し、年一回の総会と、随時親睦会を開いて、友情の輪を広げているのが現状で、わきあいあいの会として羨ましがられております。

大学10回卒も、早卒業して30年はとくに過ぎ、もう還暦を前に、それぞれの立場で、完成期に入った感深しであります。

懇親会に於ける話題も、最近随分と様変わりを感じ現実味をおびてまいりました。

酒の量が増えるにつれて、寡黙な友も語り出し単なる世間話より大議論に発展すること度々であります。話題の中心はやはり仕事はいつやめるのか、後継は出来たのか、孫は何人いるのか、老後の生活設計は大丈夫か、年金の問題はどうなっているのか、退職後10年は自分の自由

に使える時間が欲しい、いやいやディストラが進むきびしい時代に、そんな事を言うのは後向きで贅沢だ、体力のある限り仕事は続けるべきだ、定年のない立場を自分から放棄するのはどうかと思う等々。話はつきないが、還暦を前にゆれ動く胸の中を垣間見た思いがする。

最近、世の中“金持ち”になるよりも“時間持ち”になりたいと言う人達が増え出した。世の中の“しがらみ”より解放されて家族を一番に大切にしようと言う家族第一指向に傾いてきたのも事実であろう。バブル崩壊後、この傾向にますます拍車がかかったのも、無理かなる世相ではある。

またここ二、三年、会員や奥さんの方の訃報が相次いで届くようになった。どうか家族第一に、ご自分のもとより奥さん、ご家族を大事にと、老婆心ながら願わずにはおれない昨今でもあります。

(敬称略)

(水田 記)

大13回 兵庫県登美栄会

昨年は大学13回生のクラス会の幹事を兵庫県が担当し、大歯兵庫県同窓会長の村上先生はじめ諸先輩の御協力をいただき盛会であったことお知らせいたしました。その反動からか会員の一同静かに行動しております。

この7月26日にはクラスメートである前原潔君を講師に招き、「テンプレート」を中心とした21世紀の歯科医学について講演をしてもらいました。彼がテンプレートの理論を我が国にもたらし、それを開発発展してきましたことは皆様よくご存知のことと思いますが、豊富な実験のスライドを中心に話を聞きますと、歯科でしかなし得ない、個々の全身管理の大切さを改めて認識いたしました。この講演会には会員以外の先生方に暑い中、多数お集まりいただき、活発な質疑討論で会が大変充実しましたこと心より感謝いたします。

10月22日、23日にはクラス会恒例のデラックス親睦遊行を井堂会長以下14名、金沢に行ってきました。いつものように一流の料亭で舌鼓をうち、夜の繁華街を徘徊し、昼間は酒蔵見学

で酒を買いあさって、満足感一杯で帰ってきました。

今年度はこのあと新年会・総会をする予定にしています。

来年は大阪で卒後30年の記念大会が開かれますが、会員一同楽しみにしております。

兵庫県登美栄会の近況ご報告いたしました。

(井堂 記)

大14回 兵庫寿歯会

今年の夏、西日本一帯は猛暑で雨が少なく、県下でも時間給水の地域もあったと聞いています。兵庫寿歯会の皆様お元気ですか。本庄紘君を軸として、藤田徳雄君の世話で毎年1~2回集まりを持ち、時にはゴルフコンペを行っています。卒業して27年以上も経つと子供達も大きくなり、そろそろ2代目が継ぐようになる頃です。我々も今が働き盛りで、自らの仕事も会の用事も忙しくかけ回っており、ゴルフ、山のぼり、釣り等息抜きの趣味も皆、多種多彩なようです。私事ですが、この4月にオープンした神戸朝日ホールで9月10日(土)に第2回岡田誠一リサイタルを開きました。皆様の温かい御支援のもと500席のホールも満席となり、心よく18曲を唄い終えました。この紙面をおかりしましてお礼申し上げます。なお、兵庫寿歯会の集まりには皆様ごぞって参加されますようお願いいたします。

(岡田誠一：記)

大15回 いちご会

台風一過の10月1日(土)午後1時から、第12回大阪歯科大学全国同窓会会員大会が新神戸オリエンタルホテルで開催されました。この日に合わせて私たち「いちご会」の全国大会も、神戸・南京町「龍郷」で午後6時から開かれました。

集合時間の午後5時30分には、同窓会会員69人とご婦人10人の79人がそろいました。総会に先立ち龍郷の道筆博副料理長が、まず本日の料理を説明しました。

午後6時から岩間君の司会で総会が始まり、太田いちご会会長が会の現況などを報告、大学

創立85周年案内も行った後、遅参の蒲生君に代わって同級の典子夫人が会計報告を行いました。

引き続き行われた懇親会は栗林君の司会で進められ、入江兵庫県いちご会会長の歓迎のあいさつのおと、新田孟大歯大同窓会副会長、西川博文明海大学教授が来賓として紹介されました。

最も遠い所（沖縄）から参加された兼浜君の乾杯の音頭で宴会に入り、続いて新田先生が来

賓のあいさつをされました。

宴もたけなわの頃、雨宮君からご夫妻で参加された12組の会員ペアが紹介され、それぞれから一言ずつしゃべっていただきましたが、ユーモアあふれる内容であちらこちらに大爆笑の輪が広がりました。

宴の途中、田治米大歯大専務の突然の来訪に一同感謝。あつという間の、飲み、食い、おしゃべりの3時間でした。（滝本・記）



大阪歯科大学 ふたご会 神戸オリエンタルホテル H 6.10. 1

大25回 ふたご会

大12回全国同窓会会員大会が10月1日（土）新神戸オリエンタルで挙行された折、午後6時から場所を京町オリエンタルホテルに移し、平成6年度ふたご会総会と懇親会を開催した。

兵庫県ふたご会の皆様方には、日夜中間管理職として御健勝に活躍のことと存じます。当日は皆様方のご協力によりまして、10周年記念総会以来の75人もの同級生が参集し、来賓には佐川寛典理事長・学長・村井俊郎兵庫県歯科医師会会長、村上勝大阪歯科大学同窓会副会長（奥野喜一会長代理）、予科時代の恩師である倉橋浩一副学長、大野敬一郎名誉教授、竹内浩助教授のご臨席を得て、盛大に開催することができました。この紙面を通じて世話人一同にかわ

り、感謝とお礼申し上げます。

総会では、杉山ふたご会クラス代表のあいさつ、総務・会計報告を満場一致で了承し、記念撮影とあいなつたが、来賓の先生方が順次来訪するというハプニングに見まわれ、おすまし顔で顔がひきつってしまいそうになる一幕もあった。懇親会は、兵庫県のメンバーで進行を担当し、久しぶりの再会に学生時代の話や子供の教育、地方会のできごとなどに話がはずむなか、ビンゴゲームなどに興じ、すばらしく楽しい長い夜を過ごすことができました。四十路を過ぎて頭に白雪が舞っていたり、かすみ草に変身した同級生も目立ったが、気持ちは若者以上なのを肌で感じ、何だかホッとする一日でした。謝謝（東 記）

大27回 兵庫飛翔会

例年であれば兵庫飛翔会を開くところでありませんが、今年は大学27回卒飛翔会の全国大会が大阪で開催されましたので、それに代えることになりました。

総会は5月28日(土) ホテルプラザに於て、多数の出席をえて盛大に開かれました。役員の変更があり、新会長に兵庫県の梶隆一君が選出されました。

大28回 庚申会

庚申会の皆様御元氣ですか。兵庫県での全国大会は、大変な盛会で、少ない感じがするのではないかと心配しておりましたが、さすが大阪歯科大学と誇りに思いました。庚申会の出席状況は、滅多に会わない人が、いろんなところから来神(こういう表現するかどうか?)されていてびっくりしました。当日私は、大会役員という札をつけていましたが、とくに忙しい用事もないだろうと思っておりましたところ、おみやげをつくるということで、記念品と名簿の袋入れをさせていただきます。口でいうのは簡単、もちろんやることも単純なのですが、これが2000人分となりますと、先輩、後輩が、一丸となってつくったといえますか、開会前に一汗も二汗もみんなで流したわけです。この準備がおわって“やっぱり大歯はいいな”と思いました。この作業に参加して、会に出席したのでいい思い出をつくることができました。同窓会は、いこうかな、いかにとこなと悩んでないで、出席するもんだということが、改めて感じられました。一回一回、二度とない同窓会です。今後とも庚申会を中心にしながら大切にしてください。(永谷 敏 記)

追伸 住所変更連絡網等々については、兵庫県は、西藤君、庚申会全体としては、覚道君に都合二通は必ず出して下さいネ。

大29回 “仁玖会”

今年の兵庫県同窓会は第12回全国同窓会会員大会の開催地となり、会長先生はじめ、役員の方々のご活躍のお陰で、新神戸オリエンタル

ホテルで行われた総会ならびに懇親会も、盛会のうちにおわりました。

当日、本会懇親会終了後、我が仁玖会は、兵庫県の会員が同ホテル4階“レスカル”にて、15名が集まり、和やかな小宴を持ちました。

話題は、平成8年度に予定されている大学の新築移転に始まり、家族や当日参加できなかった友人の近況、最近の臨床談話、などなど、見る見るうちにウイスキーのボトルも3本が空いてしまい、時間の経つのも忘れてしまう盛り上がりを見せました。まだまだペイペイの新座ものつもりで、支部の末席にいたはずの、われら同胞たちもそろそろ中堅の仲間入りをしはじめ、各歯科医師会での会務の話も飛び出し、互いの情報交換にも熱が入りました。

また、ファックスの普及に伴い、クラス会の連絡網も再構築の時期が来たのでは、との意見も出されました。

これといって派手で大きな活動はしないけれども、毎年必ず1回は集まっているこの“仁玖会”兵庫県クラス会は、来年も変わらぬ親睦を保ち続けるでしょう。 清水 孝治

大31回

僕はここ2~3年、大変釣りに燃えている!といえ大袈裟だが、ゴルフの苦手な僕にとって釣りは初めて年中楽しめる趣味となったのだが、実に楽しく、夢中になれるものではある。

よく行くのが友ヶ島というところで(淡路島と和歌山県が大阪湾で一番近づいているところにある島)真鯛釣りがメインである。またその島では本当に素人でも簡単に鯛が釣れてしまうので、同窓会の皆さんで釣りに興味がある人と釣りクラブでも作って、一緒に“真鯛釣り旅行”に行ってみたいなあと思っている。海面に浮かび上がってみたいなあと思っている。海面に浮かび上がってくる、真ピンクの体に蛍光色の紫の斑点が鮮やかに浮かんでいる真鯛の美しさは本当に、本当に初めて見る人にはちょっとした感動であると思う。趣味のない人や、ゴルフにちょっと飽きた人は、一度釣りに出掛けてみては如何かな? 楠瀬 昌宏 記

お知らせ

大歯卒の方で平成6年度に博士号を取得された方は2月末日
までにご一報下さい。 大歯大兵庫県同窓会（熊谷）

平成6年12月1日

発行所 大阪歯科大学兵庫県同窓会

神戸市中央区山本通5丁目7-18

電話 (078) 351-4181

編集発行人 志 築 照 和